

石川県立金沢泉丘高等学校通信制課程 令和8年度シラバス

教科	科目	単位数	対象年次	履修	期別	開講時数	必要面接時数	レポート通数
外国語	英語コミュニケーションⅡ②	2	原則3・4年次	選択	通年	12	8	6

評価の観点の趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して論理性に注意して詳しく表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

期	レポート回	単元	領域	主な評価方法			教材・資料等	スクーリング回
				知・技	思・判・表	主体的		
前期	1	地元で有名な場所やものについて、自分の考えや意見を書いて伝える。(CAN-DO W,S(I))	書くこと 話すこと (やり取り)	☐ レ ☐ 試 ☐ パ	☐ レ ☐ 試 ☐ パ	☐ レ ☐ 試 ☐ パ	Lesson 6	1・2
	本単元終了後(教材はLesson6)「話すこと(やりとり)」のパフォーマンステストを行う							
	2	世界の人々との交流について、自分の考えや理由を相手に伝えることができる。(CAN-DO S(P))	話すこと (発表)	☐ レ ☐ パ	☐ レ ☐ パ	☐ レ ☐ パ	Lesson 7	3・4
後期	3	自然界のデザインをヒントにした製品について、聞いたり読んだりして、必要な情報、概要や要点を捉える。(CAN-DO L, R)	聞くこと 読むこと	☐ レ ☐ 試	☐ レ ☐ 試	☐ レ ☐ 試	Lesson 8	5・6
	4	チョコレートをめぐる社会問題について、自分の考えや理由を伝えたり、相槌や質問をする。(CAN-DO S(I),R)	読むこと 話すこと	☐ レ ☐ パ	☐ レ ☐ パ	☐ レ ☐ パ	Lesson 9	7・8
	本単元終了後(教材はLesson9)「話すこと(やりとり)」のパフォーマンステストを行う							
	5	人を助ける職業について、聞いたり読んだりして、必要な情報、概要や要点を捉える。(CAN-DO L, S(P))	聞くこと 話すこと (発表)	☐ レ ☐ 試 ☐ パ	☐ レ ☐ 試 ☐ パ	☐ レ ☐ 試 ☐ パ	Lesson 10	9・10
	本単元終了後(教材はLesson10)「話すこと(発表)」のパフォーマンステストを行う							
	6	動詞の目的語になるif節・関係副詞・知覚動詞の用法を理解し、自分の考えや意見を書いて伝える。(CAN-DO W)	書くこと	☐ レ ☐ 試	☐ レ ☐ 試	☐ レ ☐ 試	文法のまとめ3	11
		使役動詞・分詞構文を理解し、自分の考えや意見を書いて伝える。(CAN-DO W)	書くこと	☐ レ ☐ 試	☐ レ ☐ 試	☐ レ ☐ 試	文法のまとめ4	12
使用教科書		・教科書:All Aboard! English Communication II (東京書籍) ・学習書: All Aboard! English Communication II (NHK 出版)						
放送視聴		NHKラジオ 高校講座「英語コミュニケーションⅡ」面接指導4回分(20番組×3で1回分)まで免除可能。年間計画表を確認すること。						

主な評価方法

- ☐レ：言語活動の際に用いるレポート ☐観：活動の観察(単元終末の言語活動やそれに至るまでの言語活動の観察)
☐試：試験(学習したことを実際に活用する力が身についているかを評価する) ☐パ：パフォーマンステスト

CAN-DOリスト

聞くこと Listening	標準的な英文を聞いて、日常的话题や社会的な話題について、必要な情報や話し手の考えなどを理解したり、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	
読むこと Reading	説明、評論、物語、随筆など様々な英文について、未知語の意味を推測しながら速読や精読など目的に応じた読み方ができる。聞き手に伝わるように、イントネーションに注意して音読することができる。	
話すこと Speaking	発表 Presentation	日常的话题や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、適切な語句や表現を用いて、根拠を交えながら論理的に自分の意見を発表することができる。
	やり取り Interaction	日常的话题や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、適切な語句や表現を用いて、情報や考えなどについて、話し合ったり、意見の交換をしながら、結論をまとめることができる。
書くこと Writing	日常的话题や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、適切な語句や表現を用いて、情報や考えなどについてまとまりのある文章で説明したり、感想を書いたりすることができる。	